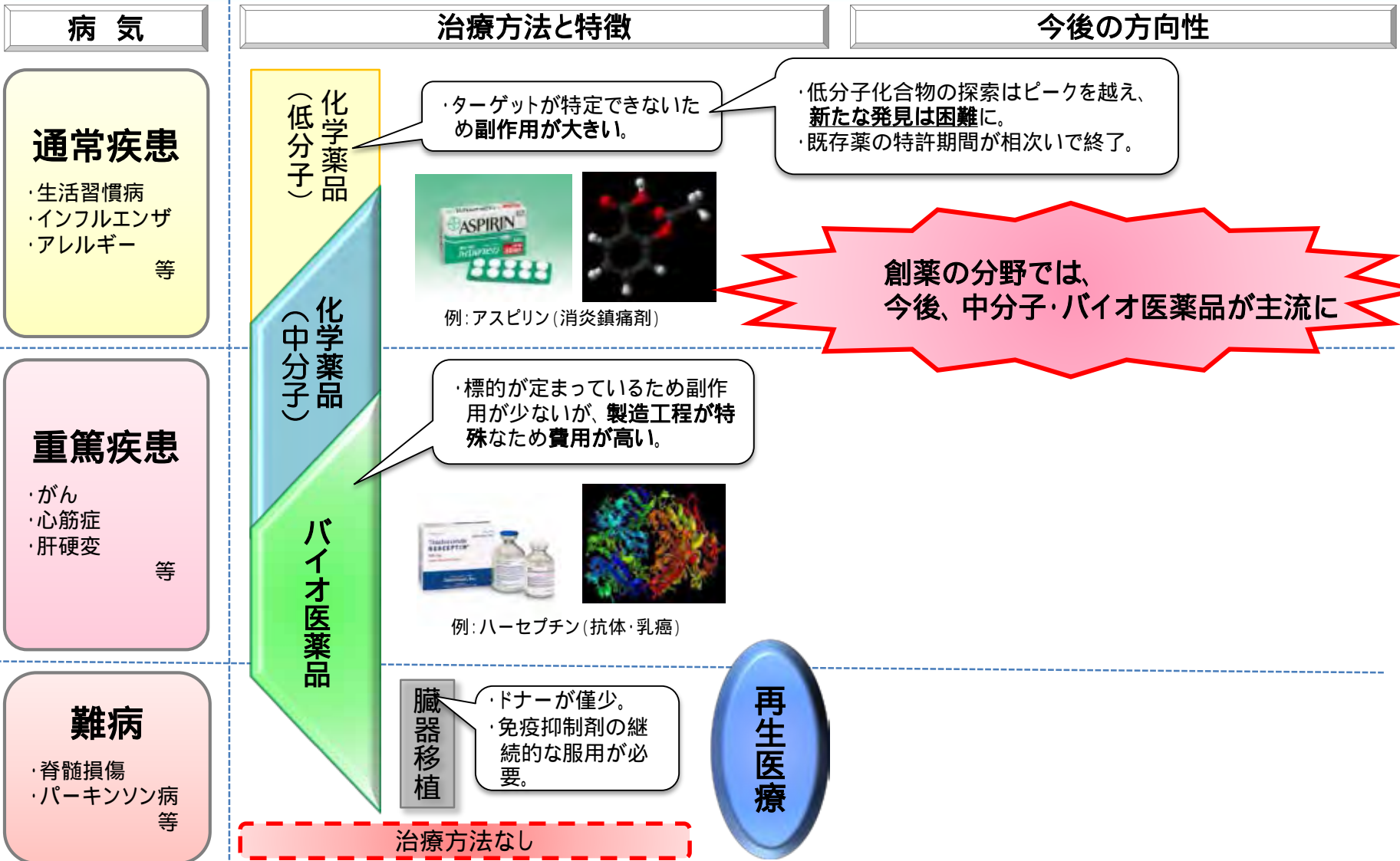


創薬分野における現状と今後の方向性

医薬品の分野では、世界的に低分子化合物から**中分子・バイオ医薬**へ大きくシフトしつつある。
 世界人口の高齢化により医薬品需要は大幅に伸びており、日本の経済成長にとって極めて重要な分野。
 今後は、重篤疾患の治療のための核酸医薬等も含めた**中分子・バイオ医薬品が大幅に伸長**する見込み。



バイオ医薬品市場の拡大

技術の進展に伴い、従来の医薬品では対応できなかった疾患に対応するバイオ医薬品の売上が上昇

2013年の売上上位10品目中7品目がバイオ医薬品。

大型医薬品世界売上ランキング（色つき部分：バイオ医薬品）

青色は第1世代バイオ医薬品、黄色は第2世代バイオ医薬品(抗体)

	2000年実績	2005年実績	2010年実績	2013年実績
1	ロゼック/オメプラール(抗潰瘍剤)	リビートル(高脂血症)	リビートル(高脂血症)	ヒュミラ(リウマチ他)
2	ゾコール(リポバス)(高脂血症)	ブラビックス(抗血小板薬)	ブラビックス(抗血小板薬)	レミケード(リウマチ他)
3	リビートル(高脂血症)	エボジェン/エスポー/プロクリット(腎性貧血) ●	レミケード(リウマチ他)	リツキサン(非ホジキンリンパ腫)
4	ノルバスク(降圧剤)	ノルバスク(降圧剤)	アドエア/セレタイド(抗喘息薬)	エンブレル(リウマチ他)
5	メパロチン/ブラバコール(高脂血症) ●	アドエア/セレタイド(抗喘息薬)	リツキサン(非ホジキンリンパ腫)	アドエア/セレタイド(抗喘息薬)
6	クラリチン(抗アレルギー剤)	ネキシウム(抗潰瘍剤)	エンブレル(リウマチ他)	ランタス(糖尿病)
7	タケブロン(抗潰瘍剤) ●	タケブロン(抗潰瘍剤) ●	ディオバン/ニシス(降圧剤)	アバステン(転移性結腸がん)
8	プロクリット(エスポー)(腎性貧血治療剤) ●	ゾコール(リポバス)	アバステン(転移性結腸がん)	ハーセプチン(乳がん)
9	セレブレックス(抗炎症剤)	ジブレキサ(統合失調症薬)	クレストール(高脂血症) ●	クレストール(高脂血症) ●
10	プロザック(抗うつ剤)	リツキサン(非ホジキンリンパ腫)	ヒュミラ(リウマチ他)	ジャヌビア(2型糖尿病)

出典：大型医薬品世界売上ランキング(2000年、2005年、2010年、2013年) ユートブレン社

バイオ医薬品の世界市場の推移

